

一般財団法人脳神経疾患研究所・社会福祉法人南東北福祉事業団・医療法人社団三成会・医療法人社団新生活会



南東北

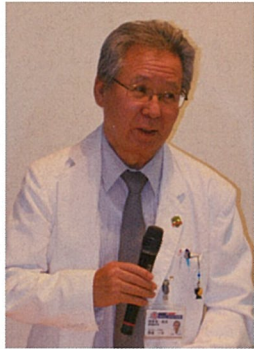
第303号 院是「すべては患者さんのために」

URL: <http://www.minamitohoku.or.jp> E-mail: info@mt.strins.or.jp

総合南東北病院・南東北福島病院
 附属須賀川診療所・大越診療所・滝根診療所
 南東北裏磐梯診療所・南東北松原診療所・泉崎南東北診療所
 南東北医療クリニック・南東北眼科クリニック
 南東北がん陽子線治療センター
 介護老人保健施設ゴールドメディア・同南東北福島・同南東北川俣・同三春南東北リハビリケアセンター・同泉崎南東北リハビリケアセンター
 南東北訪問看護ステーションゴールドメディア・同たんぼば・同船引・同福島・同泉崎
 総合南東北福祉センター・シルクロード館
 東京総合保健福祉センター江古田の森
 南東北春日リハビリテーション病院・新百合ヶ丘総合病院
 南東北第二病院

高齢者の病気について

ら予防していても加齢により罹患する例もあります。講演の内容を要約し高齢者の病気の予防法や対策などを考えます。



高齢者の病気の予防法などを講演する渡邊理事長

がん、心臓病、脳卒中の大半、動脈硬化が起因
 生活習慣(食事・運動)の改善で健康長寿を

総合南東北病院の29年度医学健康講座が始まりました。新年度の1回目は4月14日(金)同病院北棟N A B Eホールで南東北グループの渡邊一夫理事長・総長が「高齢者の病気について」講演しました。

高齢になると病気と無縁の人は少なく、かかりやすい病気もあります。高血圧や糖尿病など生活習慣病がその代表。若い頃から

予防していても加齢により罹患する例もあります。講演の内容を要約し高齢者の病気の予防法や対策などを考えます。

高齢者は老化によってがんや心臓血管病、脳卒中に罹ったり、体力の衰えから肺炎を患ったりします。風邪は万病のもとで命取りにもなります。骨粗しょう症もあります。死亡割合も生活習慣病が増え、医療費の約3割、死亡の約6割を占めています。平均寿命は世界1ですが、40年後には女性が91歳、男性も84歳になると予測されています。医療費は年々増加し65歳以上が55%も占めています。

最もがんになりやすいのはたばこで、年間7・7万人から8万人が死亡。また高血圧や高血糖、塩分の摂り過ぎなどもリスク要因に挙げられます。特にがんは「国民病」といわれるほどで男性は2人に1人、女性は3人に1人ががんで死亡しています。

問題は検診率の低さです。胃がんは年々受診率が高まっていますが、米国で90%台の子宮、乳がん検診受診率は日本では20%台前半です。乳がんの生存率は85・5%、子宮体がんは76・8%、前立腺がんは75・5%と治療実績が示すようにがんの50%は、治る

時代になってきています。がんは小さいうちは自覚症状がないが、がん検診を受けていれば早期発見でき、適切な治療で死亡率を低下することにもつながります。年に1回は胃カメラや大腸カメラなどの検診がお勧めです。カメラが嫌な方はPET検査。乳がんも分かれます。着衣のまま短時間で一度に全身の検査ができ、がんやリンパ節転移の診断が可能です。遠隔転移は治りにくいですが、近い所なら約半分、転移がなくそこだけなら殆ど治る。ただ脾臓がんは小さくても難しい。5mmから1cm前後で見つければ治る率が高くなります。

がんの治療には手術、化学療法のほか切らずに治療できる放射線治療があります。副作用は、ゼロではありませんが、切らずに済むので脳や顔、首のがん治療には陽子線や現在治療中のBNCT(ホウ素中性子捕捉療法)などが良いといわれます。先進医療のため保健は適用外で治療費が高い。米国では約2千万円、南東北がん陽子線治療センターでは3百万円だが、それでも治療費は高い。治療できるのは脳の悪性腫瘍、頭頸部・食道・非小細胞肺・肝がん、転移性腫瘍、直腸がん、前立腺がんなどです。舌がんの場合、

普通のX線だと顎の骨が砕けてしましますが、陽子線ではそれを防いで治すことができます。実行しても罹患するかもしれないませんが、がんの予防法は①たばこを吸わない、他人のたばこの煙を避ける②節度のある飲酒③バランスよい食事、塩蔵食品・食塩摂取は最小限、野菜・果物不足にならない、④運動不足にならない⑤太り過ぎ痩せすぎはダメ⑥肝炎ウイルス感染に注意。肺炎球菌の予防注射をするなどです。

今月号のなかみ

- ▶ 2面 = 岩沼・総合南東北病院の水野執行本部長が日本人初のウダヤナ大教授に就任、1面続き
- ▶ 3面 = リハ科のワンポイント・アドバイス、相談課からのメッセージ
- ▶ 4面 = 4月新任の医師「新顔です、どうぞよろしく」
- ▶ 5面 = 新任の医師続き、寺西院長が水曜会で講演
- ▶ 6面 = 総合福祉センターだより、ゴールドメディアだより、がん陽子線治療実績
- ▶ 7面 = 5月からクールビズ開始、増子輝彦さんのコラム、4月の手術件数・救急車台数
- ▶ 8面 = 旬の健康レシピ、薬局だより、編集後記

わが国の3大死因は、(2面につづく)